

平成10年度 春夏作野菜花き関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会

平成10年度春夏作野菜花き関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、平成10年12月16日(水)～17日(木)に池之端文化センターにおいて開催された。

この検討会には、試験関係者等計101名が参集し、前回末検討を含め除草剤22薬剤(延

べ28作物75点)、生育調節剤9薬剤(延べ10作物、27点)生育調節剤資材1資材(延べ3作物、4点)について、試験成績の報告後、慎重な検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次表に示す通りである。

平成10年度 春夏作野菜花き関係委託試験判定一覧

A. 野菜関係除草剤

薬剤名 (商品名) [委託会社名]	有効成分および 含有率	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 ()=中間または 試験中 (数)	試験設計[作型; 対象雑草] (処理時期; 散布薬量 <水量>/a 処理方法等)	今 回 判 定	判定内容
1. CG-119a 乳 [ノバールティスアグロ]	S-メトクロール 82% 7トランソ 47.5%	キャベツ	適用性 継 続	茨城農総セ園研 長野野菜花き試 三重農技セ (3)	[露地; 一年生雑草(但しアザミ、ハコベ等は除く)] ・定植後 雑草発生前 4, 6mL<10> 畦間株間土壌処理. 比)テュアール乳 12, 18mL<10>	実	実)[春～夏播露地移植; 一年生雑草(アザミ科、ハコベは除く)] ・定植後 雑草発生前 4～6mL<10L>/a 畦間株間土壌処理.
		スイート コーン	適用性 新 規	花・野菜技セ 十勝農試 (2)	[露地; 一年生雑草全般] ・播種後出芽前 雑草発生前 7, 10mL<10> 土壌処理. 比)テュアール乳 21, 30mL<10>	継	継)効果、薬害の確認.
2. CG-119a 乳 +7トランソ 水和 [ノバールティスアグロ]	S-メトクロール 82% 7トランソ 47.5%	スイート コーン	適用性 新 規	花・野菜技セ 十勝農試 (2)	[露地; 一年生雑草全般] ・生育期1～2葉期 雑草発生揃 CG-119a; 10mL+7トランソ; 15g <10> 土壌処理. 比) CG-119(テュアール); 30mL+ 7トランソ(ケザノ)A50; 15g<10>	継	継)効果、薬害の確認.
3. CG-123a 7077a 乳 [ノバールティスアグロ]	S-メトクロール 285g/L 7トランソ 300g/L	スイート コーン	適用性 新 規	花・野菜技セ 十勝農試 (2)	[露地; 一年生雑草全般] ・播種後出芽前(雑草発生前) ・生育期(とうもろこしの 2～4葉期)14, 26mL<10> 土壌処理. 比)CG-123(ケザノ)7077a 乳 ・播種後出芽前(雑草発生前) ・生育期(とうもろこしの2 ～4葉期) 21, 39mL<10>	継	継)効果、薬害の確認.

A. 野菜関係除草剤

薬剤名 (商品名) [委託会社名]	有効成分および 含有率	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 ()=中間または 試験中 (数)	試験設計[作型; 対象雑草] (処理時期; 散布薬量 <水量L>/a 処理方法等)	今 回 判 定	判定内容
4. F-702 液 [エフ・エム・シー]	既知化合物 20% 新規化合物 0.5%	キャベツ	作用性 新 規	植調研 (1)	[露地; 一年生雑草全般] ・定植前雑草生育期 30, 40, 50, 60mL<10> 茎葉処理. 比)7°リグロックスL 60mL<10>	-	
5. KUH-901 細粒 (クリアーン) [クミイ化学工業]	ベンチカル-7° 8% リニロン 1.2% ベンディメタリン 0.8%	ネギ	適用性 継 続	(茨城農総セ園 研*) 群馬園試 長野野菜花き試 山口農試 (福岡農総試園 研) (5)	[露地; 一年生雑草全般] ・定植後(雑草発生前) 400, 500g 砂土を除く 全面土壌処理.	実	実)[春~夏播露地移植; 一年生雑草全般] ・定植後 雑草発生前 400~500g/a 全面土壌処理. 注)砂土を除く
6. MON-96A 液 [日本モンサント]	グリホサートアモンエカム塩 41%	キャベツ	適用性 継 続	植調岩手 千葉農試東総 野菜 三重農技セ (3)	[露地; 一年生雑草全般] ・雑草生育期(耕起7日以前) 25mL<2.5, 5, 10> 50mL<2.5, 10> 茎葉処理. 比)リグロックス 25mL<2.5>	実	実)[春~夏播露地移植; 一年生雑草全般] ・耕起7日以前 雑草生育期 (草丈30cm以下) 25~50mL<2.5~10L>/a (2.5L散布は専用ノズル使用)茎葉処理.
		ハクサイ	適用性 新 規	植調研 岐阜農総研 (鳥取園試*) 香川農試三木 (宮崎総農試 畑園*) (5)	[露地; 一年生雑草全般] ・雑草生育期(耕起7日以前) 25, 50mL<2.5, 5> 茎葉処理. 比)リグロックス 25mL<2.5>	継	継)効果、薬害の確認.
		ダイコン	適用性 新 規	植調研 岐阜農総研 (鳥取園試*) 香川農試三木 (宮崎総農試 畑園*) (5)	[露地; 一年生雑草全般] ・雑草生育期(耕起7日以前) 25, 50mL<2.5, 5> 茎葉処理. 比)リグロックス 25mL<2.5>	継	継)効果、薬害の確認.
7. MRS-195 液 (クサワロー) [MRS普及会]	グリホサートイソプロピル アミン塩 41%	キャベツ	適用性 新 規	植調研 三重農技セ 香川農試三木 (3)	[露地普通; 一年生雑草全般] ・雑草生育期(耕起または定 植7日以前) 25, 50mL<10> 茎葉処理. 比)リグロックス 25mL<10>	継	継)効果、薬害の確認.

A. 野菜関係除草剤

薬剤名 (商品名) [委託会社名]	有効成分および 含有率	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 ()=中間または 試験中 (数)	試験設計[作型; 対象雑草] (処理時期; 散布量 <水量>/a 処理方法等)	今 回 判 定	判定内容
8. MW-851 液 (ハート) [明治製菓]	ビアラホス 18%	ニンニク	適用性 継 続	(花・野菜技セ*) (青森畑園試) (和歌山農試)	[露地普通; 一年生雑草全般] ・植付前 雑草生育期 30, 40, 50mL<10~15L> 茎葉処理. 比)ア ^ラ ロ ^ク スL 60mL<10~15L> [露地普通; 一年生雑草全般] ・植付後 雑草生育期 30, 40, 50mL<10~15L> 畦間茎葉処理. 比)ア ^ラ ロ ^ク スL液 60mL<10~15L>	保 留	
9. NC-360 7077 ^{アル} (ホルト) [日産化学工業]	キ ^ラ ロ ^キ ア ^ラ エ ^チ ル 7%	タマネギ	適用性 継 続	北海道農試 花・野菜技セ 北見農試	[春播露地移植; 一年生イ科雑草(但しス ^メ ノ ^カ ビ ^ラ を除く)] ・一年生イ科雑草3~6葉期 ・ " 7~8葉期 20, 25, 30mL<10L> 全面茎葉処理. 比)ナ ^ラ 乳 15mL<10>	実	実)[春播露地移植; 一年生イ科雑草(但しス ^メ ノ ^カ ビ ^ラ を除く)] ・生育期 イ科雑草3~8葉期 20~30mL<10L>/a 全面茎葉処理. 寒地のみ
		ニンジン	適用性 継 続	道南農試 十勝農試 北見農試	[春播露地; 一年生イ科雑草(但しス ^メ ノ ^カ ビ ^ラ を除く)] ・一年生イ科雑草3~6葉期 20, 25, 30mL<10> 全面茎葉処理. 比)ナ ^ラ 乳 15mL<10>	実	実)[春播露地直播; 一年生イ科雑草(但しス ^メ ノ ^カ ビ ^ラ を除く)] ・生育期 イ科雑草3~6葉期 20~30mL<10L>/a 全面茎葉処理. 寒地のみ
10. RSH-44 乳 (カレス) [塩野義製薬・ ロース・ア ^ラ ン油化7 ク ^ロ]	ジ ^ラ フ ^レ ニ ^カ ン 3.7% トリ ^ラ リ ^ン 37%	アスパラ カス	作用性 新 規	植調北海道 長野野菜花き試	[露地普通; 一年生雑草全般] ・萌芽前(雑草発生前) 20, 22.5, 25mL<10> 全面土壌処理.	-	
		ヤマノ イモ	作用性 新 規	長野野菜花き試	[露地普通; 一年生雑草全般] ・植付後萌芽前 雑草発生前 20, 22.5, 25mL<10> 全面土壌処理.	-	
11. RSH-44(L)粒 (カレスG) [塩野義製薬・ ロース・ア ^ラ ン油化7 ク ^ロ]	ジ ^ラ フ ^レ ニ ^カ ン 0.15% トリ ^ラ リ ^ン 2.0%	タマネギ	作用性 新 規	北海道農試 植調北海道	[春播露地普通; 一年生雑草全般] ・定植後 雑草発生前 300, 400, 500, 600g 全面土壌処理.	-	

A. 野菜関係除草剤

薬剤名 (商品名) [委託会社名]	有効成分および 含有率	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 ()=中間または 試験中 (数)	試験設計[作型; 対象雑草] (処理時期; 散布薬量 <水量>/a 処理方法等)	今 回 判 定	判定内容
12. SB-508 乳 (フィートスター) [塩野義製薬]	シメナミド 76%	キャベツ	適用性 継 続	上川農試 植調岩手 千葉 農試東総野菜 兵庫中央農技 (福岡農総試園研) (鹿児島農試大 隅) (6)	[露地普通; 一年生雑草(但し 7カザ科、77ナジ科雑草を除く)] ・定植後 雑草発生前 7.5, 10, 12.5mL<10> 全面土壌処理.	実	[春~夏播露地移植; 一年生雑草(但し7カザ科、7 7ナジ科を除く)] ・定植後 雑草発生前 7.5~15mL<10L>/a 全面土壌処理.
13. SC-224 液 (タチタウソウ) [ゼネカ]	グリサートトリメチル塩 38%	ハクサイ	適用性 継 続	植調岩手 長野野菜花き試 奈良農試 香川農試三木 (4)	[露地普通; 一年生雑草全般] ・耕起または定植7日以前 雑草生育期 20, 30, 40mL<10> 茎葉処理. 比)タチタウソウ 25mL<10>	実	[夏~秋播露地移植; 一年生雑草全般] ・耕起または定植7日以前 雑草生育期(草丈30cm以 下) 20~40mL<10L>/a 茎葉処理.
14. WOC-01 液 (三共グリサート) [三共]	グリサートトリメチル塩 41%	ハクサイ	適用性 新 規	長野野菜花き試 奈良農試 香川農試三木 (3)	[露地普通; 一年生雑草全般] ・耕起または定植7日以前 雑草生育期 25mL<2.5, 5, 10> 50mL<2.5, 10> 茎葉処理. 比)タチタウソウ 25mL<10>	継	継)効果、葉害の確認.
15. クロビクリン 液 (トシヨウヒクリン、 クロビク80、 ドロクロール) [クロビクリン工業 会]	クロビクリン 80%	野菜 一般	適用性 継 続	長野南信試 奈良農試 鳥取園試 鹿児島農試大隅 (4)	[一任; 一年生雑草全般] ・植付前 2000, 3000mL 土壌灌注. 比)土壌用メチルグリサート (98.5%) 3000mL	実	実)[春~夏播栽培; 一年生 雑草全般] ・播種または定植15~20日 前 2000~3000mL/a 土壌灌注処理. 注)処理後ビニル被覆、7~10 日後がスガ抜けたことを確 認して播種または定植す る。
16. フロビサミド 水和 (7カノマックス) [三共]	フロビサミド 50%	タマネギ	適用性 新 規	花・野菜技セ 北見農試 (2)	[春播露地移植; 一年生雑草 (但し7カザ科、77ナジ科を除 く)] ・定植活着後 雑草発生前 20, 30, 40g<10> 全面土壌処理.	継	継)効果、葉害の確認.

A. 野菜関係除草剤

薬剤名 (商品名) [委託会社名]	有効成分および 含有率	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 ()=中間または 試験中 (数)	試験設計[作型; 対象雑草] (処理時期; 散布薬量 <水量L>/a 処理方法等)	今 回 判 定	判定内容
16. アトリミ 水和 つづき [フクリト]	アトリミ 50%	ゴボウ	適用性 継 続	十勝農試 (1)	[早春べたがけ; 一年生雑草 (但し苳科、カヤリ科を除く)] ・播種後 雑草発生前 10, 15, 20g<10> 全面土壌処理.	実	実)[春播露地; 一年生雑草 (但し苳科、カヤリ科を除く)] ・播種後 雑草発生前 15~30g<10L>/a; 寒地 30g<10L>/a; 寒冷地以西 全面土壌処理. [早春播露地べたがけ; 一年生雑草(但し苳科、カ ヤリ科を除く)] ・播種後 雑草発生前 10~20g<10L>/a; 寒地 全面土壌処理.

B. 平成9年度 春夏作分 野菜関係除草剤

薬剤名 (商品名) [委託会社名]	有効成分および 含有率	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 ()=中間または 試験中 (数)	試験設計[作型; 対象雑草] (処理時期; 散布薬量 <水量L>/a 処理方法等)	今 回 判 定	判定内容
1. MW-851 液 (ハート) [明治製菓]	ビラキサ 18%	ニンニク	適用性 新 規	花・野菜技セ 青森畑園試 (2)	[露地普通; 一年生雑草全般] ・植付前 雑草生育期 30, 40, 50mL<10~15L> 茎葉処理. 比)アトリミロックスL 60mL<10~15L> [露地普通; 一年生雑草全般] ・植付後 雑草生育期 30, 40, 50mL<10~15L> 畦間茎葉処理. 比)アトリミロックスL液 60mL<10~15L>	継	前回判定済

C. 花き関係除草剤

薬剤名 (商品名) [委託会社名]	有効成分および 含有率	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 ()=中間または 試験中 (数)	試験設計[作型; 対象雑草] (処理時期; 散布薬量 <水量L>/a 処理方法等)	今 回 判 定	判定内容
1. ELH-201 粒 [花卉花木資材 研究会(事;タ ウ・ケミカル日本)]	トリフルリン 2% イソキサベン 0.5%	花木類	適用性 継 続	野菜茶試久留米 千葉農試花植木 (神奈川農総研) 福岡農総試園研 (4)	[露地; 一年生雑草全般] ・植付直後 雑草発生前 600, 800g 全面土壌処理. 比)トリフルリン/イソキサベン 粒2.5 500g	継	継)効果、薬害の確認.
2. MON-96A 液 [日本モンサント]	グリホサートイソメロン塩 41%	花木類	適用性 新 規	山形園試 千葉農試花植木 奈良農試高原 福岡農総試園研 (4)	[露地; 一年生雑草全般] ・雑草生育期 25, 50mL<2.5, 5> 茎葉処理. 比)トリフルリン/イソキサベン 25mL<2.5>	継	継)効果、薬害の確認.
3. WOC-01 液 (三共グリホサート) [三共]	グリホサートイソメロン塩 41%	花木類	適用性 新 規	野菜茶試久留米 千葉農試花植木 福岡農総試園研 (3)	[露地; 一年生雑草全般] ・雑草生育期(草丈30cm以下) 25mL<2.5, 5, 10> 50mL<2.5, 10> 茎葉処理. 比)トリフルリン/イソキサベン 25mL<10>	継	継)効果、薬害の確認.
4. アロキシ 顆粒水和 (タカラケミカル) [ノバルティスファーマ]	アロキシ 63%	キ ク	適用性 継 続	道南農試 (1)	[露地; 一年生雑草 (但し材料を除く)] ・定植後 雑草発生前 8, 12, 16g<10> 全面土壌処理.	実	実)[露地普通; 一年生雑草 (但し材料を除く)] ・定植後 雑草発生前 8~16g<10L>/a 全面土壌処理.

D. 平成9年度 秋冬作分 花き関係除草剤

薬剤名・剤型 (商品名) [委 託 会 社]	有効成分および 含有率	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 ()=中間または 試験中 (数)	試験設計[作型; 対象雑草] (処理時期; 散布薬量 <水量L>/a 処理方法等)	今 回 判 定	判定内容
1. ELH-201 粒 [花卉花木資材 研究会(事;タ ウ・ケミカル日本)]	トリフルリン 2% イソキサベン 0.5%	花木類	適用性 継 続	茨城農総セ 福岡農総試園研 (2)	[露地; 一年生雑草] ・植付活着後 雑草発生前 1500, 2000g 全面土壌処理. 比)トリフルリン/イソキサベン 粒2.5 500g	実	実)[花木類(ツバキ類、ツツジ類、ナツメ等); 一年生雑草全般(翌春に発生する雑草を含む)] ・移植活着後1年以降 秋期 雑草発生前 1500~2000g/a 全面土壌処理.

E. 野菜関係生育調節剤

薬剤名・剤型 (商品名) [委託会社名]	有効成分および 含有率	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 ()=中間または 試験中 (数)	試験設計[作型; 目的] (処理時期; 散布薬量 <水量> / a 処理方法等)	今 回 判 定	判定内容
1. FCM-20 粉末 [日東化学工業]	尿素* リマ- 70%	野菜 一般	作用性 新 規	野菜茶試 (1)	[一任; 果菜類の育苗期の伸 長抑制] 別途協議	-	
2. HT-9601 培養土 [多木化学]	FPT-9601: 10 ⁷ cfU/培養土1g FPH-9601: 10 ⁷ cfU/培養土1g	野菜 一般 トマト	作用性 継 続 適用性 新 規	野菜茶試 (1) 茨城農総セ園研 長野中信試 (兵庫中央農技*) (兵庫淡路*) (福岡農総試園研) (5)	[抑制; 育苗期の伸長抑制] 別途協議 [抑制; 育苗期の伸長抑制] ・播種時 4L/200穴セルトレイ	- 継	 継)定植後の生育について
3. KUH-833F(L) 7077 th (ビビ7 th) [ケミイ化学工業]	7 th ロハサジ th Ca塩 1%	キャベ ツ	作用性 新 規 適用性 新 規	野菜茶試 北海道農試 植調十勝 (3) 青森畑園試 群馬園試 長野野菜花き試 愛知農総試園研 (福岡農総試園 研) (5)	[露地移植; 育苗期の伸長抑 制] ・子葉~本葉1葉期 ・本葉1~2葉期 50, 100倍<100mL/セルトレイ> 茎葉処理. [露地移植; 育苗期の伸長抑 制] ・子葉~本葉2葉期 50, 100倍<100mL/セルトレイ> 茎葉処理.	- 継	 継)効果の確認.
4. NC-384 液 [日産化学工業]	4-CPA 0.0015%	トマト	適用性 継 続	長野中信 岡山農試 香川農試 (3)	[露地栽培; 着果増進、果実の 肥大促進、熟期促進] ・開花前3日~開花後3日 位 (1花房で3~5花位開 花した時期) 1花房につき1回	実	実)[露地、施設栽培; 着果 増進、果実肥大促進、熟期 促進] ・開花前3日~開花後3日位 (1花房で3~5花位開花し た時期) <花房または花が濡れる程 度に噴霧> 注)芽や幼葉にかからぬよ う噴霧。 20℃以上で使用する。

E. 野菜関係生育調節剤

薬剤名・剤型 (商品名)	有効成分および 含有率	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 ()=中間または 試験中 (数)	試験設計[作型; 目的] (処理時期; 散布薬量 <水量L> / a 処理方法等)	今 回 判 定	判定内容
[委 託 会 社] 5. NOK-1 液 [NOK]	E. cloacae No. 11-5株培養ろ 液	キャベ ツ	作用性 継 続	野菜茶試 (1)	[一任; 活着促進および初期 生育促進] 別途協議	—	

F. 平成9年度 秋冬作分 野菜関係生育調節剤

薬剤名・剤 (商品名)	有効成分および 含有率	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 ()=中間または 試験中 (数)	試験設計[作型; 目的] (処理時期; 散布薬量 <水量L> / a 処理方法等)	今 回 判 定	判定内容
[委 託 会 社] 1. PB-50 細粒 [保土谷アグロス]	ベンシロリム菌	アスパラ ガス	作用性 新 規	長野野菜花き (1)	[一任; 生育促進(増収効果)] 別途協議	—	

G. 花き関係生育調節剤

薬剤名・剤型 (商品名)	有効成分および 含有率	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 ()=中間または 試験中 (数)	試験設計[作型; 目的] (処理時期; 散布薬量 <水量L> / a 処理方法等)	今 回 判 定	判定内容
[委託会社名] 1. CE-911 液 (スパーエージ) [コロラ工業]	クロレラ抽出物 0.26%	トルコ キョウ	適用性 継 続	長野野菜花き試 岐阜農総研 島根農試 (3)	[ハウス栽培; 育苗期間の短 縮(生育促進)および定植後の 初期生育促進] ・標準育苗及び短縮育苗の 育苗後期7日毎5回 ; 500, 1000倍<500mL/トレイ> ; 茎葉処理	—	実) [施設栽培; 育苗期の初 期生育促進] ・育苗後期7日毎5回 500~1000倍<1L/トレイ> 茎葉処理
[タキ化学] 2. STC4771 液 [タキ化学]	エポキシカ誘導体 0.2%	花き 一般	作用性 継 続	野菜茶試 (1)	[苗移植時のしおれ防止に よる活着促進] 別途協議	—	
[日本シベリッ 研究会(事; 協 和発酵工業)] 3. シベリッ 粉末 [日本シベリッ 研究会(事; 協 和発酵工業)]	シベリッ 3.1%	リンド ウ	適用性 新 規	岩手農研セ 山形園試 長野農事試原村 (3)	[露地; 生育促進(株養成期 間短縮)] ・定植直前及びその10日後 (2回) 100ppm<1mL/トレイ>	継	継) 効果の確認

H. 野菜関係生育調節資材

薬剤名・剤型 (商品名) [委託会社名]	有効成分および 含有率	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継	試験実施場所 ()=中間または 試験中 (数)	試験設計[作型；目的] (処理時期；散布薬量 <水量L>/a 処理方法等)	今 回 判 定	判定内容
1. Y X E - 10 [三井化学]	77077ニ系色素 含有 (PPF透過率73%)	ワケギ	作用性 新 規	野菜茶試 (1)	[一任；磷茎形成抑制] 別途協議	-	
		ホレンソウ	作用性 新 規	青森畑園試 新潟農総研園研 (2)	[一任；夏作における抽台 および伸長抑制] 別途協議	-	

I. 花き関係生育調節資材

薬剤名・剤型 (商品名) [委託会社名]	有効成分および 含有率	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 ()=中間または 試験中 (数)	試験設計[作型；目的] (処理時期；散布薬量 <水量L>/a 処理方法等)	今 回 判 定	判定内容
1. Y X E - 10 [三井化学]	77077ニ系色素 含有 (PPF透過率73%)	花き 一般	作用性 新 規	野菜茶試 (1)	[一任；春～夏の高光量期 における作用の検討] 別途協議	-	

最新 除草剤・生育調節剤解説 1998年版

企画・編集／財団法人 日本植物調節剤研究協会
B5判 285頁 本体5,000円(税別)

ジャンボ剤、フロアブル剤、1キロ粒剤など最近の水田除草剤16剤。畑地・非農耕地除草剤5剤。水稻倒伏軽減剤1剤について、特長、使い方、性質、試験成績などを解説。

全国農村教育協会 〒110-0016 東京都台東区台東1-26-6
Tel.03-3833-1821 Fax.03-3833-1665